



兵庫支部NEWS H16 5月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭

ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> Eメール nagoshihideaki@yahoo.co.jp

購読料 12回1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座00980-2-245822

口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

平成16年度兵庫支部総会・懇親会

6月20日(日) 午前11時～午後2時

インド料理レストラン「シャンティ」特設会場 (JR芦屋駅ビル「モンテメール」6階)
[安徳信義氏(44商) 経営]

会費: 男性: 7,000円、女性: 5,000円

平成15年・16年卒業生無料招待・同窓会会費新規完納者半額招待

総会: 午前11時～正午 懇親会: 正午～午後2時

懇親会アトラクション: 北インド民族楽器「シタール」演奏家石濱匡雄氏出演予定

石濱匡雄 (イシハマタダオ) 1979年大阪生まれ。弱冠15歳で北インド民族楽器を習い初め、97年初渡印。シタール二大流派のひとつマイハール流派の巨匠バンディット・モノジ・シャンカール氏に師事。現在インドと日本の両国でコンサート活動を続け、その繊細さと激さの両面をあわせ持った演奏スタイルは人々の心を惹きつけている。

兵庫県下に在住する同窓生約760名を会員とする兵庫支部の総会・懇親会を毎年開催しています。共に肩を組み校歌・逍遙歌を唄い、老若男女を問わず、同窓生という誼で、楽しいひとときを過ごしましょう。ご参加お待ちしております。



次期同窓会会長候補に山下氏(33商)

会長選考委員会が選出決定

北九州市立大学同窓会は江口博明会長(34商)が5月に任期満了となる為、4月17日(土)北九州市小倉北区のホテルジュネラス小倉にて会長選考委員会を開催し山下建治副会長(33商)を次期会長候補に選出した。

全国47支部のうち5支部及び本部から推薦された候補者4名について、各候補者の実績、貢献度、知名度、信頼度、将来性などを比較討論し、最終的に4名から2名に絞り、出席委員の無記名投票により、山下氏が選出された。

この結果は5月22日開催予定の評議会に報告され、承認の手続きを経て、山下伸会長が誕生する。

山下氏は昭和33年商学部卒。同年小倉市役所(昭和38年から北九州市)へ入職、平成7年に退職するまでに部長職と局長職をそれぞれ4年間務め、平成9年から12年まで北九州市収入役の要職を担った。

同窓会活動に関しては、昭和54年から平成12年まで北九州市役所支部役員(副支部長4年、支部長4年)、平成12年からは本部役員、14年から現在まで本部総務担当副会長として同窓会に貢献した。一昨年、同窓会52回総会実行委員長を務めたのは記憶に新しい。(三水会ニュースより抜粋)



山下建治氏

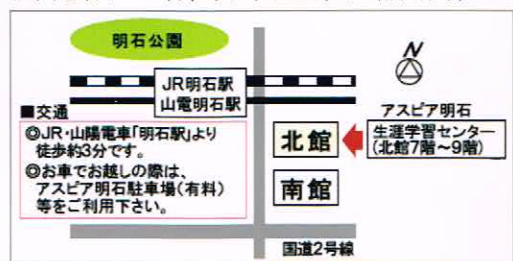
メール会開催決定

5月16日(日)午後1時於明石生涯学習センター

メール会(会長河野旺生、36商)は、会員のパソコン操作習熟度向上のためのメール会を開催することになった。会場はパソコンが数十台備え付けられており、各人が実際にパソコンを操作しながら学ぶことができる。当日は会長が講師となり、下記内容について各参加者の習熟度に応じて学習することになる。

1. エクセル計算ソフトの操作
2. ワード機能の操作について
3. 写真加工について
4. メール・インターネットについて
5. その他

パソコンをこれから覚えたいという方も、この機会にパソコン操作を体験してみてください。参加申込なしでもOK。なお、現在参加予定者は8名、河野旺生、大村実良、森下綴夫、名越英昭、二宮慶治郎、前原賢作、名倉勝征、安徳信義(敬称略)



損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村実良
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8318



《自然木 高級檜造りの家》

曾改築・新築・不動産全般

株式会社瀬戸内ホーム

代表 永翁正臣
(昭和41年 商学部卒)

〒671-1103

姫路市広畑区西夢前台6丁目2番地

Tel. 0792-36-0833

Fax. 0792-36-0905

兵庫支部月例会 4月「三金会」

平成16年4月16日(金)午後6時より「フリージア」にて開催。

出席者：大村実良(33商)高尾巖(36商)平間正昭(37商)山本信司(37米英)名越英昭(37米英)二宮慶治郎(38米英)銭谷勘一郎(39米英)前原賢作(40商) 以上8名

1. 支部総会開催の件

- *案内状原稿承認。発送時期を4月下旬目標参加申し込み締切日：6月10日(木)とする。
- *総会パンフの広告を募集する(半ページ5,000円)昨年実績参考に募集担当を決める。

2. 役員会開催の件

- *総会の主要議題について、役員会を開催して協議する。
- *協議事項は平成15年度会計報告の件、役員改選の件、支部規約改正の件、その他
- *開催日：6月6日(日)または5月30日(日)会場の状況によって決定する。(6月6日午後1時から、新長田勤労市民センターにて開催することに決定)

3. 同窓会会費新規完納者：山中道子(24外専)**4. 囲碁の会報告**

- *関西支部囲碁同好会と交流会開催(別掲)
- *第5次リーグ戦終了(別掲)

北友会ニュースより

平成15年度第11回役員会(3月8日開催)

- 第53回総会・東京大会の欠損金助成について
平成15年9月開催の東京大会において407,075円の欠損金について本部が助成する方向で検討。正式な助成申請書を提出を受けてから次回役員会にて協議。
- サークル活動褒賞金支給について
*15年12月第22回アカデミックディベート全国大会(全国35大学57チーム、114人参加)個人賞1位、井上皓史(外国語学部2年)
*15年12月第4回日本パラメンタリーディベート連盟トーナメント(18大学41チーム、82人参加)個人賞1位吉原宇勇(外国語学部3年)団体1位北九大Aチーム 吉原宇勇(外国語学部3年)小形香織(外国語学部2年)
同窓会サークル活動等褒賞規定に基づき30万円給付決定。
- 平成16年度総会・懇親会総会前日3会議について
*総会・懇親会は10月3日(日)午前11時からリーガロイヤルホテル小倉にて開催決定。
*3会議は10月2日(土)午後2時半から同ホテルにて開催
*当番期は4期：24年,34年,44年,54年,H4年,H14年

平成16年度第1回役員会(4月12日開催)

- 第1回評議会(5月22日)提出議案について
*15年度事業報告、15年度決算、16年度事業計画16年度予算などについて協議。
- 第53回総会・東京大会欠損金について
*欠損金407,075円のうち一部を差し引き326,575円を予備費から助成決定。
- ラグビー部への褒賞金について
*15年9月-12月九州学生リーグII部リーグ(8校)準優勝でI部昇格。75,000円給付決定。
- 新入生歓迎実行委員会への助成について
*入学式4月7日の前後3日間開催の歓迎会に対し10万円助成決定。
- 参議院立候補予定者推薦について
本田良一氏(39中国)熊本選挙区の推薦決定。
- 応援団50年史作成費助成について一引き続き検討

とんだ事件に！！(続き)

インド便り 一第10回一

高森千賀子(44米英)

韓国人女性Yが、精神異常を起こし、警察オフィサーPと、婦警、私の三人で、ニューデリーの韓国大使館へ彼女を引き渡しカジュラホに戻り、前月号で一件着落のはずだった。読者の皆様方も、胸を撫で下ろして下さったことだろう。

その後、10日ほどして、ジャーナリストAから呼び出しがあり、行くとPがすでに来ていた。Aは「あなたはPにお金をあげたか」と尋ねた。なんのことも理解できず、キョトンとしていると、「PはあなたのためにYと一緒に連行したのに、どうしてお礼のお金を支払わないのか、あなたは間違っている」と言う。それは警官としての義務だし、私はカジュラホのために行動を起こしたのだった。

更に話を聞くと、Yを連行するのにかかった経費の倍額を、大使館に水増し請求して、その差額をPに支払うべきだったと言う。日本人として、そんな人を騙すようなことはしたくないので説明したが、「ここはインドだ」と主張するばかりで、聞く耳をもたない。「次回に何かあっても、我々は絶対にあなたを助けないから」と強く言う。

そして追い討ちをかけるように、「あなたの隣人が、あなたの家に多くの男性が入り出すからと、あなたを警察に告発した」とも言う。これは嘘だとピーンときた。そんな事実はないし、例えそうだとすると、隣人が他人の私生活まで立ち入ることはできないはずだ。

早速、隣人に会い、事の真相を確かめたら、案の定、嘘だと判明した。私が告発されたと言え、不安になり、彼らにお金を払って助けを求めようという算段だったのだろう。何という汚い連中だろうか。インドでは、警察官や政府の役人たちはワイロなしでは動かないのだ。善良ぶって私に親切そうに接していたオフィサーとジャーナリストも、その例外ではなかった。

いずれにしても、とんだ事件に巻き込まれて散々な結果となり、後味の悪い体験をしたものだ。

兵庫支部「囲碁の会」圧勝

第3回関西支部/兵庫支部囲碁交流会

桜花爛漫の4月10日(土)午後1時より梅田の囲碁サロン「刻」において、関西支部囲碁同好会と兵庫支部囲碁の会の3回目の親善囲碁交流会が開催された。関西支部から5名、兵庫支部から4名が参加。和気藹々の中で、定刻に試合開始。ところが、名越氏の姿が見えず、慌てて電話を入ると、兵庫支部NEWS4月号の発送を遅えホッとした為、すっかり失念していた由。おっとり刀で駆けつけて約1時間遅れで参加。試合は兵庫側に白星が増え、関西側から秘密特訓をしているのか、ハンデが甘いのか等とボヤキが漏れてくる。囲碁は勝っても負けても楽しいゲームだが、やはり相手を喜ばせるより、己が喜ぶたいもの。午後6時に対局を終える。

銭谷2段4勝1敗、平間初段3勝1敗、名越5級2勝1敗、前原6級2勝1敗と兵庫支部が11勝4敗の圧勝だった。関西支部からの参加者は、長谷部5段、徳丸4段、都留3段、村上2段、井上1級
終了後、近くの居酒屋で親睦会。都留会長の心配りで、美味しいお酒で話に花が咲き、次回10月の再会を約して散会。楽しい一日をすごした。

銭谷勘一郎記



偶感

「テレビ水戸黄門」考

竹田秀壽 (44米英)

石坂浩二に代わって起用された里見浩太郎の黄門様は、明るく切れがよく、また自らも杖を振り回して悪を懲らしめる。テレビ「水戸黄門新シリーズ」はそんなところが受けているようだ。

小生は少年時代から、映画やテレビの「水戸黄門」の大ファンである。スカッとストレス解消の妙薬だ。確か、小生の記憶にある最も古いシリーズの黄門役は月形龍之介だったと思う。主題歌も今の曲とは違って、三波春夫の歌だった。あの、判で押したように、毎回同じような平凡な人情話のストーリー展開、それが、何十年にわたって国民の中に根付いて不動の高視聴率を保ってきた理由は一体何処にあるだろうか。

「水戸黄門」は今や、国際的に通ずる日本の神話(?)である。どんな騒動が起こってゴタゴタしていても、最後の決着はチャンバラで付けるのではなく(途中までは必ずチャンバラがあるが)三つ葉葵の印籠、即ち「権威」によって片をつける。初めから印籠(権威)をチラつかせるのではなく、あるところまではチャンバラ(努力)をしたあとに「この紋所が目に入らぬか」となるところがいいところだ。その三つ葉葵の印籠を見て、どんな悪人でもその「権威」の前に「ハハー」とひれ伏してしまう。そここのところが、時代を越えて日本人(人間)の琴線に触れる心地良きなのだろう。

さて、経済大国(?)日本の自由社会は、今、油断している間に、放任社会、権威喪失社会になりつつある。我々は、物質的豊かな社会を追求するあまり、次代を担う子供たち、若者たちに対する「教育」という最も大切なものをすっかり忘れてしまっている。

35年の教師生活を振り返って、今、小生が最も憂慮することは、現今の教育において「子供・生徒に対する親や教師の毅然とした厳しさの喪失」であるように思う。即ちそれは「権威」の喪失である。

「人間尊重」が社会の基盤であるが、こと教育に関して言えば、教える者と教わる者との間で、教える側に一定の権威が認められなければ、教育活動は根本的には成立しないのではないかと。学校では「教師」を、家庭にあっては「親」を「師」と仰ぎ、教師と親の側には「教えてやる、躾けてやる」という姿勢があり、そこに「犠牲愛」「感謝」が伴わなければ教育ではない。最近、「教え子」「恩師」という言葉は「死語」になりつつある。我々教師も親も、今、「物言えば唇寒し・・・」になっている。親は子供を「猫可愛がり」し、教師の権威も認めず、子供は親の権威も認めない。実に嘆かわしいことだ。

もとより、子供たちは、特に青年期の若者たちは、権威には反発するものだ。自我に目覚め始めている証拠である。しかし、本当のところは、反発しながら何らかの権威を求めているのではないだろうか。誰か自分を託す対象として尊敬できる人を探しているように思う。尊敬できる、自分をひれ伏させる「権威者」を見つけられないところに現代の若者たちの苦悩があり、そのことの現象として、彼らはその不満を様々な行動に転化しているように見える。結局、「教育問題の行き着くところは教師と親の権威の復活にある」と言えば、言い過ぎだろうか。

同窓生諸氏には教育関係者が少ないので、「対岸の火事」に感じられるかも知れないが、教育に関係する小生や同業者諸氏には共感していただけるだろう。

「ここにおわす御方を何方と心得る、恐れ多くも、お前の親と先生にあらせられるぞ、頭が高い、控えおろう・・・」は少し度が過ぎるが・・・

今日は月曜日、8時から水戸黄門が始まる。

※ 蛇足なれど、「権威」という言葉は少し危険な言葉とされがちだが、小生は「権威」と「権威主義」を混同してはいない。Authority と Authoritarian とは違うご安心ください。

4月19日(月)兵庫県立日高高校校長室にて

楽しい山歩きのため —シリーズ2—

歩こう会顧問藤田博保(35商)

前回では運動としての歩行「ウォーキング」についてアドバイスすべき事など書きました。健康のために歩くのに短い期間で膝を痛めては健康を害することになります。

現在兵庫支部「歩こう会」では家族でも参加出来る低い山、平坦な道など誰でも歩けるコースを企画し実行しています。一方慣れてきた人はオフ会で1,000m以上の雪山などレベルを上げての山行き等もやっています。また、中には今年こそ六甲全山縦走(56km)に挑戦したいと新たに3名が六甲分割縦走トレに励んでいます。これからの季節ハイキングを楽しまれる方も多くなると思われます。そこで、日本勤務者山岳連盟発行のハイキングABC—安全に楽しく山を歩くために—が判り易く解説してあり、その中から抜粋したものをシリーズで取り上げます。ご参考にしていただきたい。

バテずに楽しく歩くために —その心得—

折角のハイキングもバテてしまっただけです。次のことに心がけて下さい。

1) 事前に地図やガイドブックを調べ、予備知識を持とう

山へ行った時、地図を持たずに「リーダーにすべておまかせ」の人も多く見かけます。しかし、予備知識を持っていれば先の見通しをつけることもでき、精神的に余裕ができます。楽しい山歩きの為には、こうした要素も大切です。

2) 体調をよく整え、栄養を摂取しておこう

特に、中高年の場合は、ちょっとした体の不調が大きな事故につながる事もあります。決して無理はしないようにしましょう。また、空腹がバテの原因となる事もあります。朝食はしっかり食べ、行動中も随時、食べ物や水を摂取しましょう。ふだんから身体を動かし、トレーニングしておくことも心がけたいものです。

3) 靴は足にあったものを、ザックはバランスよく背負う。

余分なものは持って行かない。

ハイキングの装備のポイントは靴とザックです。後述の注意をよく読んで選んで下さい。また、食糧など他人の分まで持って来て、重くてバテることがよくあります。余分なものは持って行かないようにしましょう。

4) 着心地がよく、重ね着で体温調節のできる服装を工夫しよう

山では、行動中と休息時で暑くなったり寒くなったりの繰り返しです。また、気温も激しく変化します。調節のきく服装がポイントです。

5) ゆっくり一定のペースで歩く

歩き方のコツは、とにかくゆっくりと息が切れない程度に一定のペースで歩くことです。ペースが速くて一度バテてしまうと、なかなか回復しません。意識的にゆっくり歩き、ペースが速すぎるときはリーダーに言いましょ。

原稿大募集

随筆、旅行記、自分史、短歌、俳句、川柳、写真、本紙に対するご意見、ご感想、何でもOK 皆様のご投稿をお待ちしています。

広告大歓迎

掲載料：1/10ページ、一回500円
お申し込みは6回分3,000円をお願いします。

歩こう会4月例会

六甲山森林植物園で花見 16年4月11日

今年の桜は、平年より少し早めに開花したが、花冷えの続く天候のお陰で、例年になく長期にわたり鑑賞することが出来た。お山の桜は丁度見頃とのことで、酒・ビール・ワインを背負って勇躍山登りに挑戦。ゲスト小谷氏を含め、7名の参加者だ。

新神戸を9時半に出発し、歩こう会ではお馴染みのコース、布引の滝から市が原を経由して、第1回歩こう会では雪道だったトエンティクロスをゆっくりと、ところどころに咲く満開の桜を眺めながら、目的地の森林植物園東入口から入園。ここで若手(?)の前原・長岡両氏が行方不明。先行して歩いていたが、入口手前の分岐路で左折すべき処を直進しまったか、すでに目的地へ着いているかもと、そのまま園内を進むと、花見地点手前で追いついてきた。やはり直進し、かなりの距離を引き返してきたとの事

ご苦労さん！
昨年と同じ地点で弁当を広げ満開の桜を満喫しながらの花見。山登りで汗を流した後の酒は一段と美味しくこの楽しさをもっと多くの人と分かちあいたいなど痛感した次第である。



左から、前原、河野、名越、高尾、長岡、二宮

食事の後は、園内のあちこちに咲いている桜を見て廻る。八重桜、枝垂れ桜など多種多様の桜があり堪能。帰りはバスにて三宮行きと鈴蘭台行きに分かれて、それぞれ家路につく。

歩こう会5月例会 5月9日(第2日曜日)

丹生(たじょう)山田の里ウォーク

神鉄箕谷駅→下谷上農村歌舞伎舞台→成道寺→無動寺→六條八幡神社→箱木千年家(衝原湖畔) 約7km

六甲山の裏手、山陽道の裏街道として、京や大阪への交通要所として栄え、数々の重要文化財や伝統行事がある山田の里をウォーキング。

集合場所: 神鉄箕谷駅

三ノ宮駅東口南から市バス

又は、神戸電鉄を利用

集合時間: 午前10時

携行品: 弁当、傘、数物、タオル等

申込先: 歩こう会会長二宮氏

Tel&Fax 078-851-1875

写真は現存する民家では日本最古の国指定重要文化財箱木千年家



兵庫支部月例会『三金会』会場

毎月第三金曜日午後6時～8時

すなっく

フリージア

神戸市中央区北長狭通 2-5-1

タイシンサンセットビル 6F

電話078-392-2466



お気軽においで下さい

1階は
がんこ寿司

JR元町

JR三宮

平間初段連覇達成

囲碁の会第5次リーグ戦終了

兵庫支部囲碁の会の第5次リーグ戦は、4月例会で終局を迎え、平間正昭初段(37商)が8勝2敗の成績で前回に続き見事連覇を果たし優勝賞金を勝ち得ると共に、副賞として、会場の「フリージア」からの賞品をママから授けられた。(写真左)



今回から準優勝者に対する表彰も行われる事となり
銭谷勘一郎2段(39米英)と名越英昭5級(37)が7勝3敗の相星となったが、直接

対決で勝っている名越5級が準優勝となった。

5月から第6次リーグ戦が始まるが、多忙のため第5次リーグ戦に不参加だった河野旺生6級(36商)も加わり、7名による戦いとなる。

六甲全山縦走を目指して

— 第3回分割縦走 —

新神戸→市が原→天狗道→摩耶山(昼食)→アゴニー坂→丁字ヶ辻→記念碑台(約13km)

4月24日(土)9時半新神戸駅に集合。本日の参加者も300人以上。高尾、安徳、名越の3名が参加して健脚(?)を競うことなる。

新神戸駅から市が原へのコースは2週間前の歩こう会で通った道でお馴染みのコース。市が原の桜茶屋まで70分かかっていたが、今回は45分で到達。参加者の殆んどが健脚自慢の人たちなのだろう。黙々とひたすら歩を進めて、ポイントポイントで写真撮影を試みる当方は段々と後方に下がる羽目になる。

今回も安徳氏は先頭グループと同道。

トエンティクロスの道から本日の一番の難所である稲妻坂から天狗道へと向う。

第1回の歩こう会では厳しすぎるからと避けた道である。

筆者にとっては初めての体験であり、まだかまだかと続く長い坂道を喘ぎあえぎ約80分を要してようやく掬星台(摩耶山)に到着。ここで安徳氏と合流して昼食を取る。ここからもかって歩こう会で経験したコース、アゴニー坂から摩耶ドライブウェイへと抜け、再び山坂道に入る。昼食時に十分休養した筈なのに僅か1.5キロばかりの山坂道が長く感じる。

山坂道を下りると再びドライブウェイに戻り、ゴールの記念碑台までは舗装道路を歩き、午後2時過ぎに無事ゴールイン。これまでの3回の分割縦走ではそれぞれに難所と言われる坂道があり、1回分だけで相当に疲れてしまうのに、全山縦走の時はこれを一気にこなさなくてはならないのかと思うと非常に不安である。

次回は最終コース、記念碑台からみよし観音・凌雲台を経て一軒茶屋にて昼食、そこからは宝塚の最終ゴールまで22kmの最長距離である。頑張るぞ!!



九十九折の坂道が続く稲妻坂